

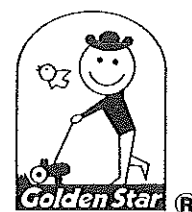
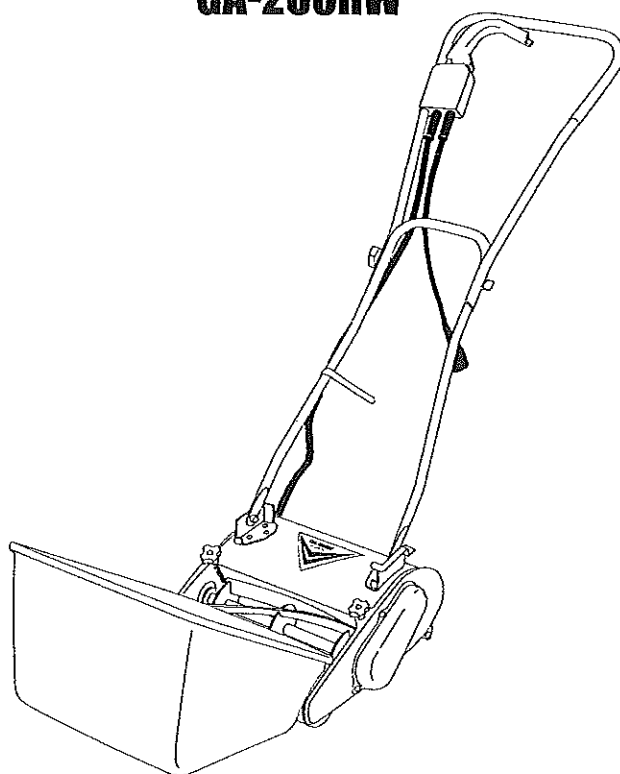
# Golden Star LAWN MOWER

取扱説明書

ゴールドスター  
電気芝刈機

エースモア

GA-260RW



— お買い上げありがとうございました。 —

  
**警告**




- この取扱説明書は、いつでも使用できる所に大切に保管してください。
- ご使用前に、まずこの取扱説明書をよく読まれ、本機の機能をご理解の上、正しく安全に使用くださるようお願い致します。

# 目 次



	項
1. 安全にお使いいただくために	1～3
2. 各部の名称及び、危険・警告ラベル貼付位置	4
3. 仕様	4
4. 組立	5
1) ハンドルの組立	5
2) グラスキャッチャー（集草器）	5
5. 作業前の点検	5
6. 作業操作方法	5～7
1) 刈高さ調整	5
2) 電源プラグの接続	6
3) スイッチレバーの操作方法	6
4) ブレーカー（過負荷保護）ボタン	6
5) 刈り込み作業	7
7. 点検・整備・調整	8～9
1) 回転刃（リール）と受刃（ベツトナイフ）の調整	8
2) ベルトの点検	8
3) 回転刃、受刃のラッピング研磨	9
8. お手入れと保管方法	10

## 1. 安全にお使いいただくために

この取扱説明書では『危険』『警告』『注意』の警告事項について、次のように定義しています。

 <b>危険</b>	・誤った取扱いをした時に、 <u>重傷または死亡</u> につながる重大事故が発生する可能性があるとき
 <b>警告</b>	・誤った取扱いをした時に、 <u>重大な傷害</u> を受ける事故が発生する可能性があるとき
 <b>注意</b>	・誤った取扱いをした時に、 <u>軽傷または中程度の傷害</u> をうけ、 <u>財物の損壊等</u> につながる事故が発生する可能性があるとき。

本機のご使用前に、以下の危険、重要警告及び注意事項をよくお読みいただき、理解し必ず守って下さい。

 <b>危険</b>	重大事故が発生する場合がありますので、絶対にやめて下さい。
<p>1. <u>刃部に手足等身体を近づけないで下さい。</u></p> <p>回転刃で手・足等身体を切断もしくは、巻き込んで重大な人身事故をまねきます。 特に、電源プラグがコンセントに差し込んでいる間は、誰も絶対に刃部に身体を近づけないで下さい。</p>	
 <p>刃部に手足等、身体を近づけないで下さい。</p>	

**警告**

人が重大なケガを負う場合がありますので、必ず守って下さい。  
禁止事項は絶対にやめて下さい。

1. 芝刈り作業以外には使用しないで下さい。  
・特に芝刈機に、お子様や物品を乗せないで下さい。

2. 未成年の方による操作は、保護者の監督下でない限りおやめ下さい。

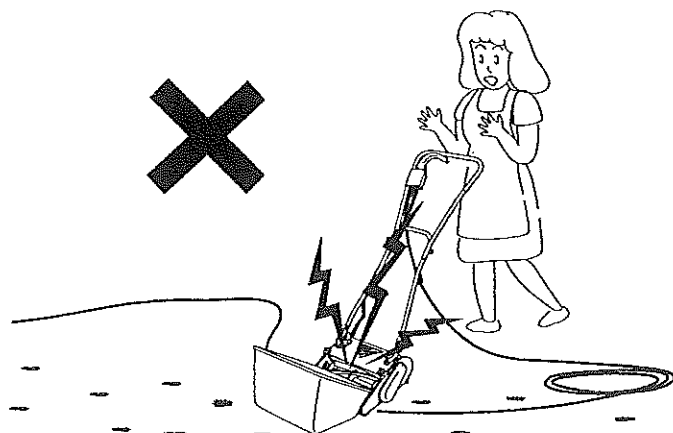
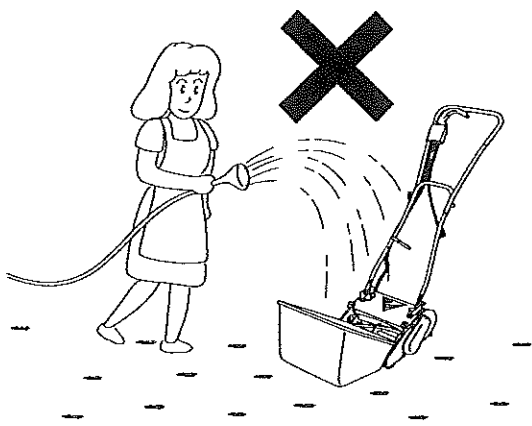
3. 延長コードは、屋外用 125v・7A・0.75mm<sup>2</sup>以上のコードをご使用下さい。

4. 使用前に、芝生の中の石、木片、金属片等の異物を必ず取り除いて下さい。



5. 感電の恐れがありますので、下記のような使用はしないで下さい。

- ・雨中での作業はしないで下さい。
- ・雨上がりや散水直後の作業はしないで下さい。
- ・雨の中に放置したり、本機を水洗いしないで下さい。
- ・濡れた手でスイッチレバー、電源プラグに触れないで下さい。
- ・延長コードのアースクリップは、必ずアースして下さい。
- ・延長コードを本機で切断しないよう充分ご注意のうえ作業して下さい。



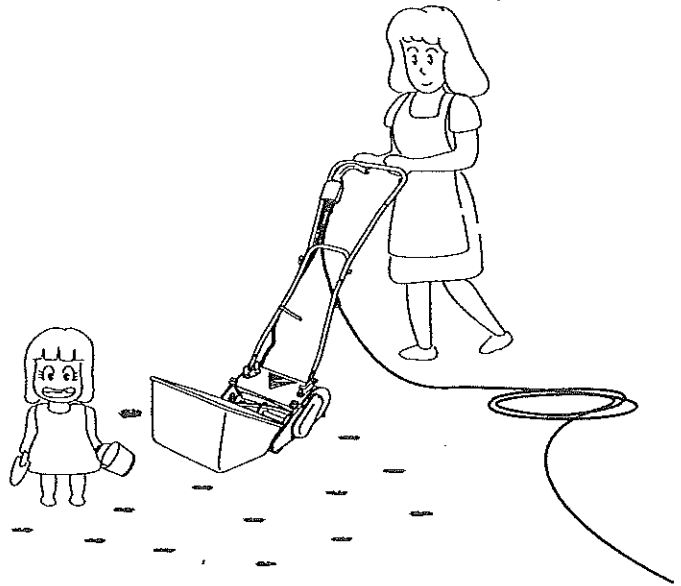
6. 次の作業は、本機のスイッチを切り、延長コードの電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。

- ・組立の時。
- ・グラスキャッチャー（集草器）の脱着時。
- ・刈高さの調節をする時。
- ・回転刃に石、木片等の異物が入って異常を感じた時。  
直ちに使用を中止し、スイッチを切り、電源プラグを抜いた後、異物を取り除き、回転刃、受刃等本機に異常がないか点検し、異常があれば修理して下さい。
- ・回転刃（リール）と受刃（ベツトナイフ）の調節を行う時。
- ・ベルトの点検、交換をする時。
- ・回転刃・受刃の交換をする時。
- ・その他調整・点検・修理を行う時。
- ・持ち運びする時。
- ・使用しない時。保管する時。

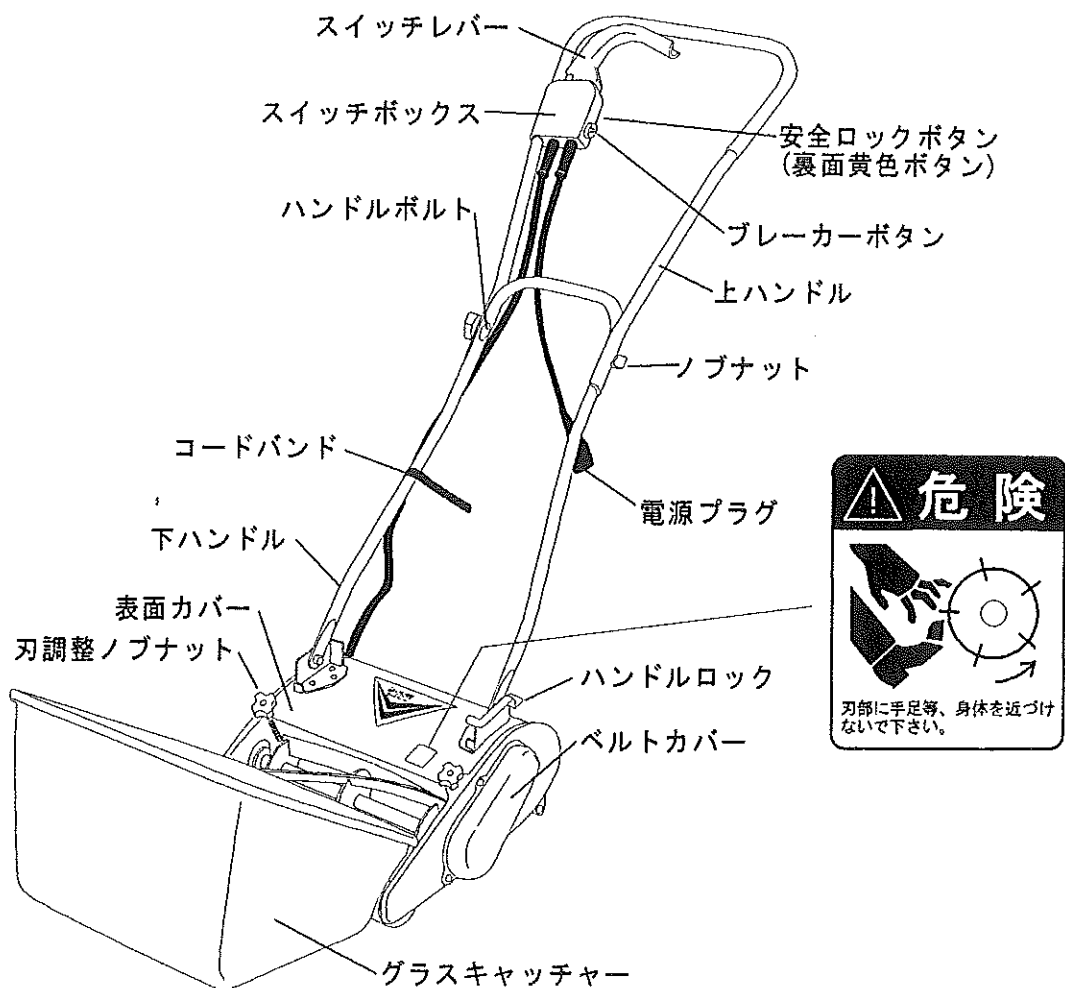
**▲ 注意**

人がケガをしたり、物が壊れたりする原因となりますので、充分ご注意ください。

1. 使用前に本機の調整箇所及び、組立方法を確認してください。
  - ・各部のネジに緩みがないか、各部品に損傷がないか、正常に作動するか充分点検して下さい。
  - ・本機の組立を適切に行ってください。
  - ・刃調整を適切に行ってください。※ 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、適切な調整・修理を行ってください。
2. 使用中は、他の人や動物を近づけないようにして下さい。
3. 本機の操作方法をご存じない方又は、理解できない方には操作させないで下さい。
4. 濡れた芝を刈らないで下さい。
  - ・感電の恐れがあるばかりでなく、サビなど芝刈機の故障の原因となります。
5. 本機の組立・点検・調整及び、回転刃、受刃の交換などを行う場合は、必ず手袋を着用して下さい。
6. 操作時は常に安全に注意し、作業に適した服装をして下さい。
  - ・だぶついた服はさけ、作業に適した服装に目を保護するゴーグルや、滑りにくい靴・ゴム手袋を着用して下さい。
7. 傾斜面等、不安定な場所での作業及び、本機を放置しないで下さい。
  - ・ハンドルを立てた状態では倒れやすく、転倒の恐れがあります。
8. 集草器、表面カバー、モーターカバー、ベルトカバー等部品を外した状態で使用しないで下さい。
9. 使用後は必ずお手入れをして、湿気の少ない所に保管して下さい。
  - ・サビが発生したり、刃が切れなくなる場合があります。
10. 使用後は、お子様の手が届かない、鍵のかかる所に保管して下さい。
11. 収納する時は、ハンドルを外すか、倒れても危険のないようにして下さい。
12. 本機の修理は必ずお買い求めの販売店へお申し付け下さい。
  - ・本機に異常を感じた時は、ただちに作業を中止して下さい。
  - ・当社指定のサービスマン以外、取扱説明書の説明以外の分解修理及び改造は行わないで下さい。
13. ゴールデンスター純正の部品、付属品を使用して下さい。
  - ・本機指定の純正部品以外、使用しないで下さい。



## 2. 各部の名称及び、危険・警告ラベル貼付位置



組立完成図

## 3. 仕様

型式	GA-260RW	刈込幅	260mm
定格電圧	AC100V	刈込高さ	10、16、21、28mm
定格周波数	50/60HZ	刈込能力	460m <sup>2</sup> /時間
定格消費電力	520W	本体寸法	長400 X 幅320 X 高200mm (キャッチャー、ハンドルは除く)
定格時間	連続		
刈込方法	リールカッター式・5枚刃	重量	12.7kg
付属部品	グラスキャッチャー(1個)、ブラシ(1本)、ノブナット(2個) ハンドルボルト(2個)、コードバンド(1本) ラッピングコンパウンド(1本)、延長コード(1本)		

※ 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

## 4. 組立

### 1) ハンドルの組立

- (1) 下ハンドルを本機上部のハンドル取付ピンにはめ込みます。
- (2) 上ハンドルのスイッチボックスのマークが前側になるように（4ページの組立完成図を参照してください。）下ハンドルに取付けます。この場合、ハンドルボルトは中側から入れ、ノブナットで締付けて下さい。
- (3) 使用中はハンドルロックを倒して、ハンドルが前に倒れないようにして下さい。

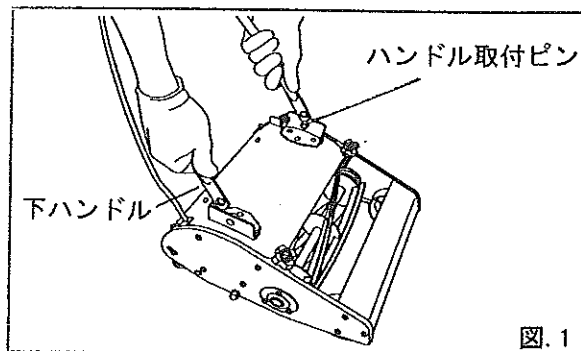


図. 1

### 2) グラスキャッチャー（集草器）の取付方法

#### 警告

- ・グラスキャッチャーの取付、取外は必ず延長コードの電源プラグをコンセントより抜き回転刃が停止している事を確認した後行って下さい。

- (1) グラスキャッチャーを本体の前ステーに引掛けて下さい。

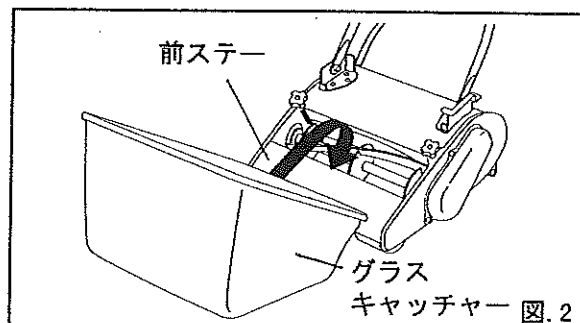


図. 2

## 5. 作業前の点検

#### 注意

- ・使用前に本機の調整箇所及び、組立方法を確認して下さい。異常があれば、直ちに修理して下さい。

- (1) 各部のネジに緩みがないか、各部品に損傷がないか、正常に作動するか充分点検して下さい。
- (2) ハンドル、グラスキャッチャー等本機の組立を適切に行って下さい。
- (3) 刃調整を適切に行って下さい。
- (4) 延長コード、電源プラグなど電線が熱をもったり、断線がないか確認して下さい。
- (5) 本機が熱をもったり、その他異常がないか確認して下さい。

## 6. 作業操作方法

### 1) 刈高さ調節

#### 警告

- ・刈高さ調節をする時は、必ず延長コードの電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。

- (1) 本機を持ち上げる様にして後方の刈高さ調整棒を引っ張って調節して下さい。
- (2) 刈高さは10、16、21、28mmの4段階に調節ができます。

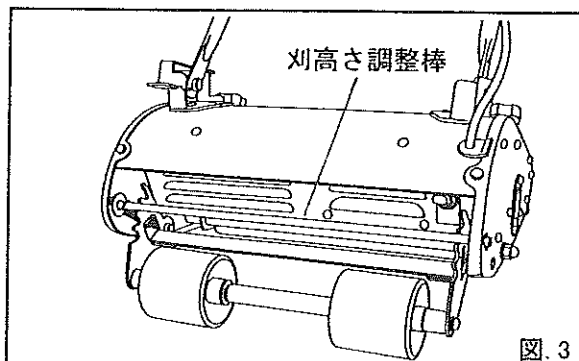


図. 3

## 2) 電源プラグの接続

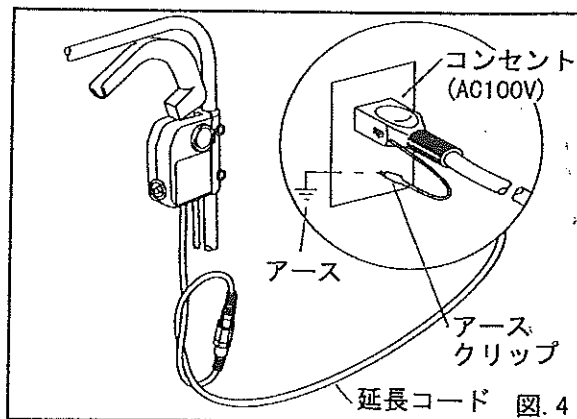
### 警告

- ・延長コードは、屋外用 125v・7A・0.75mm<sup>2</sup>以上のコードをご使用下さい。
- ・延長コードのアースクリップは必ず接地(アース線に接続)して下さい。

### 注意

- ・必ず家庭用コンセント(AC100v)をご使用下さい。エンジン発電機等を使用されますと、本機の故障の原因になります。

- (1) スイッチレバーが停止位置にある事を確認後、本機側電源プラグと延長コードのプラグを接続して下さい。  
(この時、軽く結んでおくで使用、簡単に抜ける事はありません。)
- (2) 延長コードのプラグを家庭用コンセント(AC100v)に差込み、アースクリップを接地(アース接続)して下さい。
- (3) 本機後方の研磨切替スイッチが、『芝刈』になっているか確認して下さい。

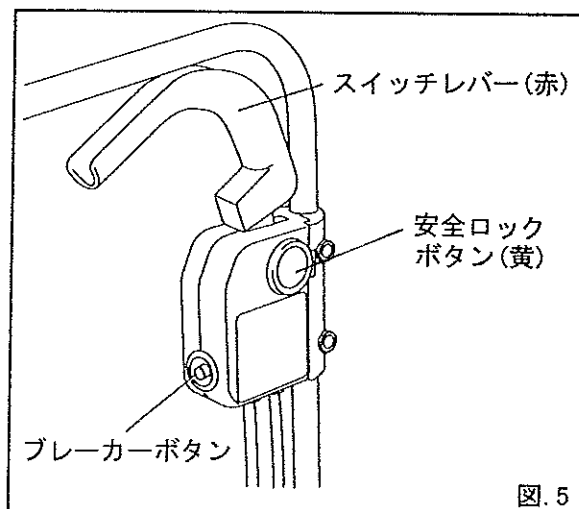


## 3) スイッチレバーの操作方法

### 警告

- ・スイッチが切れても、回転刃の回転はすぐに止りません。点検・調整時には、回転刃の回転が止っている事を確認し、延長コードの電源プラグをコンセントより抜いて行って下さい。

- (1) 安全ロックボタンを押した状態でスイッチレバーを手前に引くとスイッチが入り回転刃が回転します。
- (2) スイッチレバーから手を離すとスイッチが切れ回転刃の回転が止ります。
  - ※ 安全ロックボタンを押さなくてもスイッチレバーは動きますが、電源は入りません。
  - ※ 芝刈作業中は安全ロックボタンを常時押し続ける必要は有りません。



## 4) ブレーカー(過負荷保護) ボタン

### 警告

- ・芝刈機に詰まった芝生・雑草・異物を取り除く時は必ず延長コードの電源プラグをコンセントより抜いて下さい。

- (1) 作業中、モーターに異常負荷がかかると、ブレーカーが作動して自動的に電源が切れます。
- (2) すぐにスイッチレバーから手を離してスイッチを切り、延長コードの電源プラグをコンセントより抜いて下さい。
- (3) 異常負荷の原因である回転刃に詰まった芝生・雑草・異物や排出口付近にある芝生・雑草等を取り除いて下さい。
- (4) 約30秒以降にブレーカーボタンを押し延長コードの電源プラグをコンセントに差込み、動作確認を行ってから作業を再開して下さい。

## 5) 刈り込み作業

### ▲ 注意

- ・長く伸びた芝生を刈り取る場合は、最初刈高さを高くし、順次高さを低くして刈り込んで下さい。
- ・最初から短く刈り込むと、芝刈機の故障の原因となるばかりでなく、大切な芝生も痛めます。

(1) 作業前に、芝生の中の石、木片、金属片等の異物を必ず取り除いて下さい。

※ 作業中に本機回転刃が石などに当たった時は、直ちに作業を中止した後、スイッチレバーを離し、延長コードの電源プラグをコンセントより抜き、回転刃が停止していることを確認してから、回転刃・受刃に割れ、欠けなど異常の有無を点検して下さい。

(2) 芝刈機の刈り込み幅を全部使わないで、常に刈り込み幅の約  $1/3$  程度重複して刈れば、平らにしかもきれいに刈れます。

(3) 一通り刈り終えますと、今までと直交する方向で刈り込めば、刈り後がきれいになります。

(4) 50 mm以上長く伸びた芝 (A) を刈る場合は、予め刈払機・芝生バサミ・鎌等の道具を用いて、50 mm以下になるように下刈 (B) を行って下さい。次に、本機の最大刈り込み高さ 28 mm で刈り込んだ後 (C) に希望の高さで刈り込んで下さい。

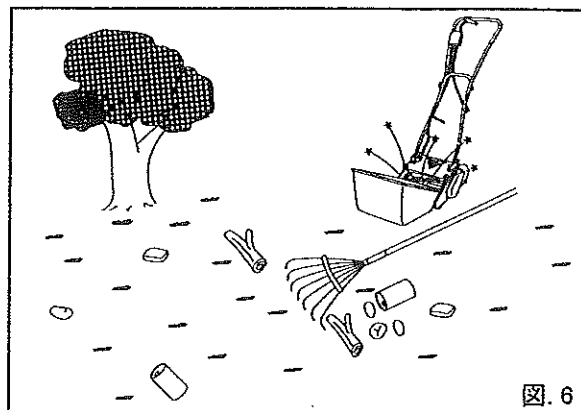
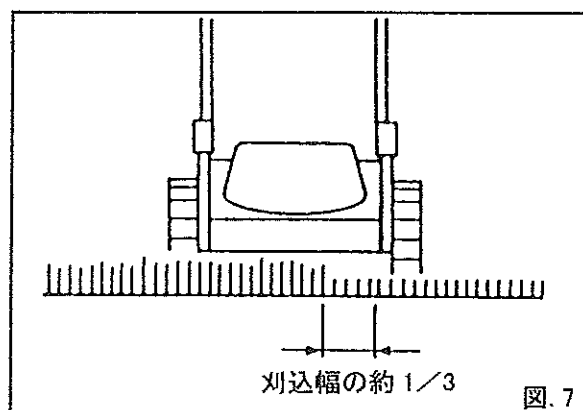


図. 6



刈込幅の約  $1/3$

図. 7

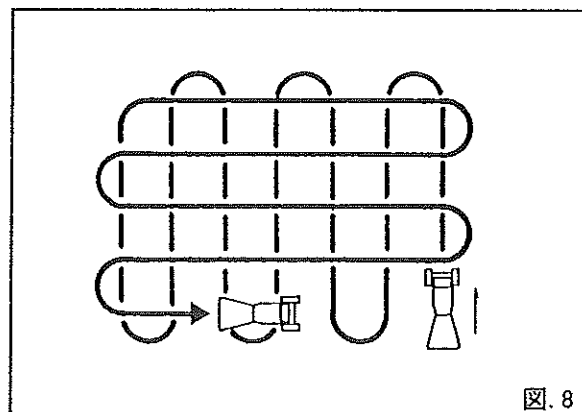


図. 8

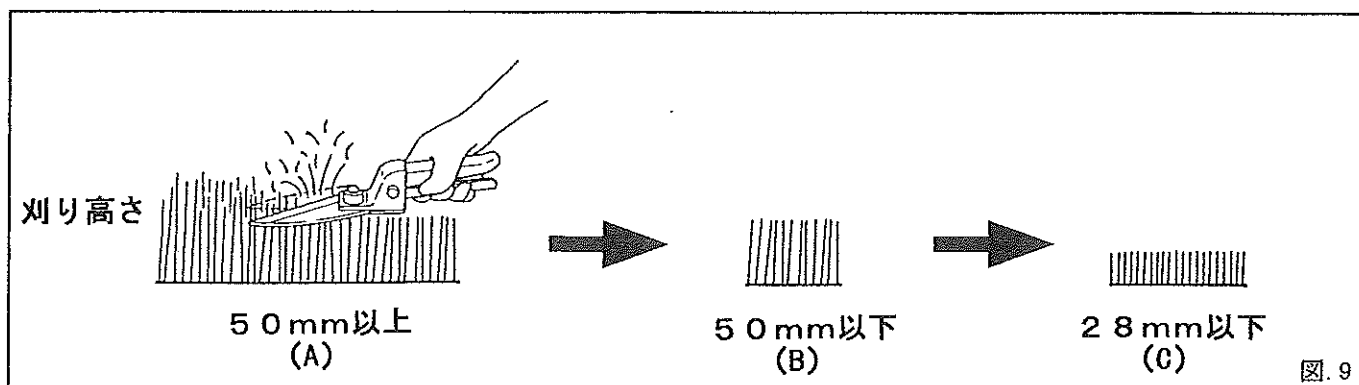


図. 9



## 7. 点検・整備・調整

### 警告

- ・点検・整備・調整を行う時は、必ず延長コードの電源プラグをコンセントより抜き回転刃が停止している事を確認した後行って下さい。
- ・点検・整備・調整を行う時は、必ず防塵メガネ・手袋を着用して下さい。

### 1) 回転刃（リール）と受刃（ベツトナイフ）の調節

(1) 輸送中などに回転刃と受刃の摺合わせ調整が変っている場合がありますので、最初の運転前に点検及び、調整して下さい。

- ①本機電源プラグを延長コードより抜き、回転刃が停止している事を確認して下さい。
- ②本機上部の刃調節ノブナットを右に回し（締める）又は、左回し（緩める）することにより調節して下さい。

- (2) 刃の摺合わせ調節は必ず左右平均に僅かに摺合う程度とし、摺合わせ音が全く出ない時は回転刃と受刃の間に隙間があり、全く切れません。また強すぎると刃物の寿命を短くし、機械に負担がかかり過ぎ故障の原因となりますのでご注意下さい。
- (3) 正しい調節とは多少の接触音を出し、受刃との間に新聞紙を入れ回転刃を手で廻して切れる程度です。

### 2) ベルトの点検

- (1) 最初は2～3時間使用後に一度ベルトの点検を行って下さい。また回転刃に異物が入るなどした場合等も点検して下さい。
- (2) ベルトカバーを外し、ベルトに亀裂などの損傷がみられる場合は、お早目に交換して下さい。
- (3) ベルトの取付けは、まずモータープーリ（小形）にベルト山数の半分をかけ、同じようにリールプーリ（大形）の一部にベルトをかけてリールプーリを回します。
- (4) リールプーリ側のベルト山数の半分が完全にかかれば、モータープーリ側の全山数がかかるまで、モータープーリを手で回転させながらベルトを移動させて下さい。
- (5) 次にリールプーリ側も同様にして全山数をかけて下さい。
- (6) ベルトの全山数が完全にかかれば、なじますために2～3回リールプーリを手で回転させて下さい。
- (7) 点検・交換後はベルトカバーを確実に取付けて下さい。

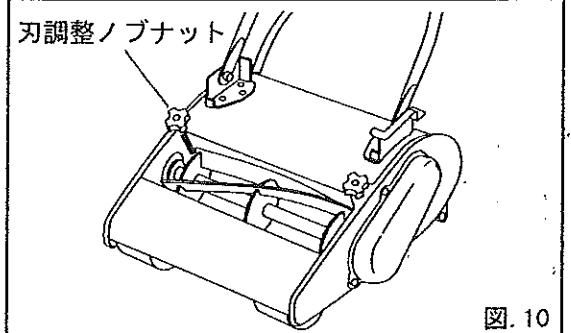


図. 10

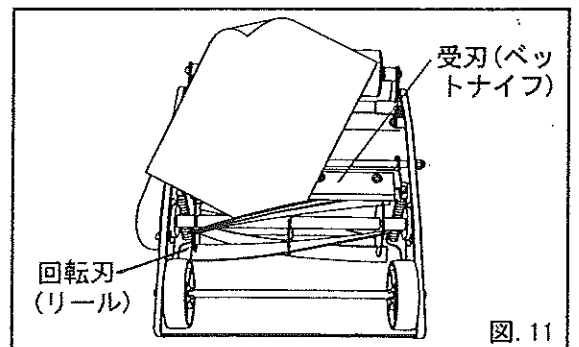


図. 11

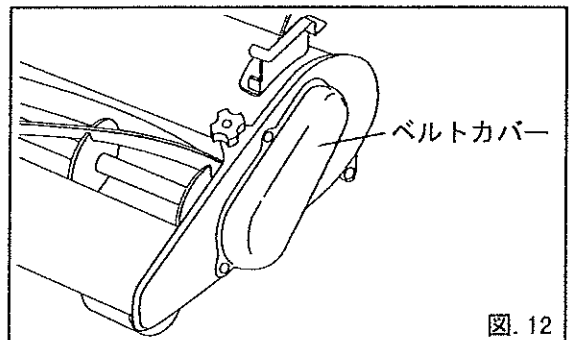


図. 12

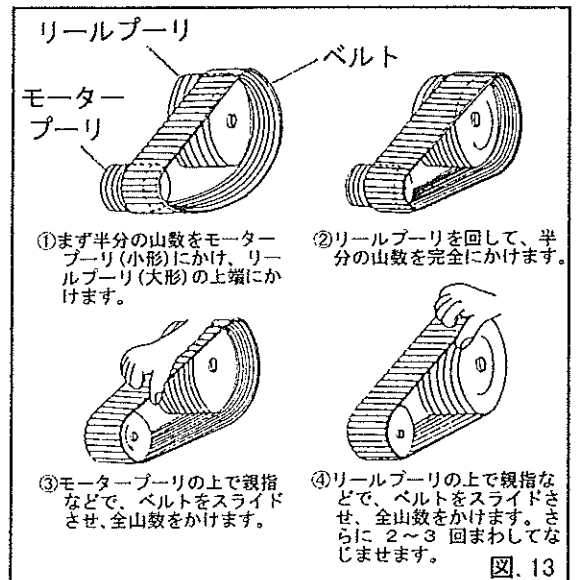


図. 13

### 3) 回転刃、受刃のラッピング研磨

#### ⚠ 警告

・ラッピング研磨作業中は、芝刈・研磨切替スイッチを絶対に『芝刈』側にしないで下さい。モーターが破損する可能性があります。スイッチを『芝刈』側にして研磨を行うと、巻込まれ大変危険です。

#### ⚠ 注意

・研磨作業中は、必ず防塵メガネ・手袋を着用して下さい。

刃の切れ味が悪くなったら、次の要領でラッピング研磨して下さい。

- (1) 延長コードの電源プラグをコンセントより抜き、回転刃が停止している事を確認して下さい。
- (2) 左右の刃調整が平均になる様に、芝刈時より少し強い感じで、回転刃と受刃を接触させて下さい。
- (3) 本機を安定の良い場所に上下反対(受刃を上)に置いて下さい。付属品のコンパウンド(研磨剤)を回転刃と受刃の接触面に、一枚一枚付属の竹ブラシで少量塗布して下さい。
- (4) 芝刈・研磨切替えスイッチを「研磨」側にして下さい。(逆回転します。)
- (5) 延長コードの電源プラグをコンセントに差込み、安全ロックボタンを押した状態でスイッチレバーを握って下さい。
- (6) しばらく回転するうちにコンパウンドが無くなり、接触音が変わってきますのでスイッチレバーを離し回転を停止させ、延長コードの電源プラグをコンセントより抜いて下さい。
- (7) 刃の摩耗程度によって上記の操作を数回繰返して下さい。
- (6) 研磨作業が終わった後は、回転刃、受刃に付着した、コンパウンド(研磨剤)のかすをきれいに拭き取って下さい。付着したままにして置くと取れなくなり、刃がさびたりして切れ味に影響します。
- (7) 研磨状態が完全であるかどうか調べる目安として、「回転刃と受刃の調節」の要領で回転刃、受刃との間に新聞紙を入れ、手で軽く回転刃を廻して下さい。新聞紙が切れればベストの状態です。
- (8) 万一誤って石・金属・木片等の硬いものを回転刃にかみ込ませ、回転刃が欠けたり曲がった場合(このような場合ラッピング研磨ではほとんど修正不可能です。)は、お買い求めの販売店へ修理を依頼して下さい。

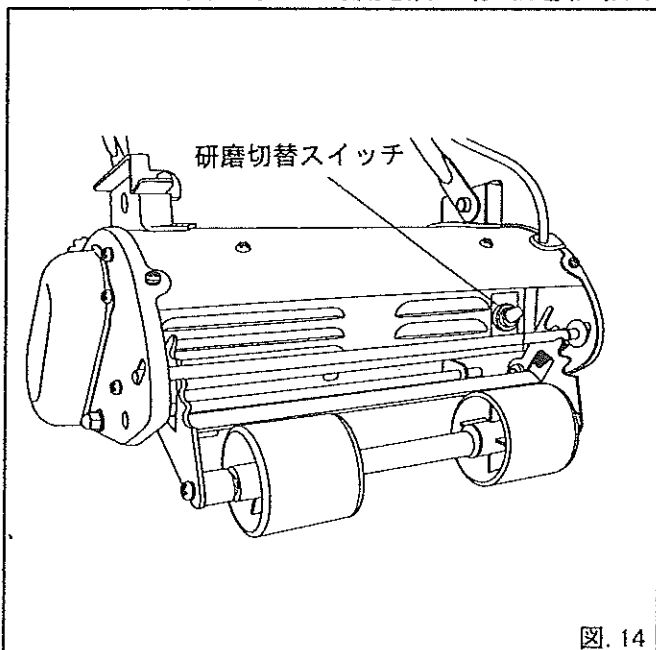


図. 14

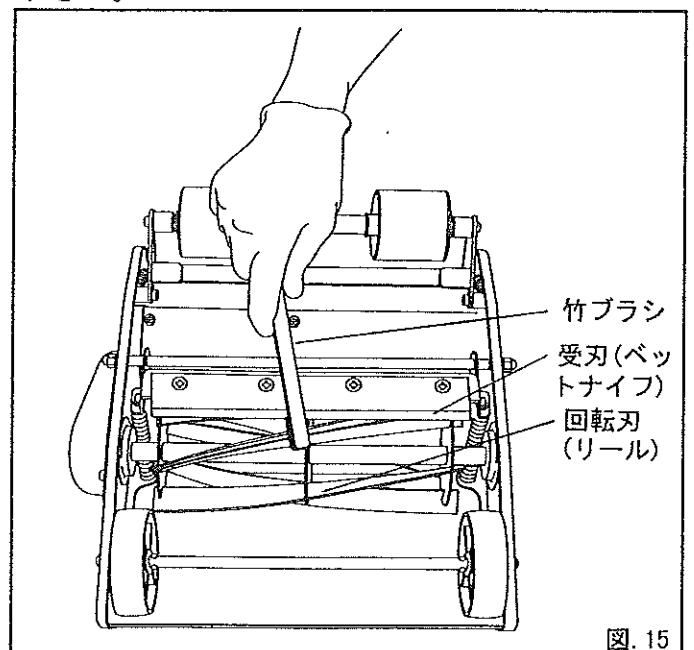


図. 15

※ラッピング研磨は、簡易的な研磨ですので、新品同様の研磨は出来ません。何度もラッピング研磨した回転刃、受刃は当社サービス部へ研ぎ直しに出されるか、新品の回転刃及び、受刃と交換して下さい。

## 8. お手入れと保管方法

### ▲ 注意

1. 使用しない時は、必ず本体のスイッチを切り、延長コードの電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
2. 本体・グラスキャッチャー・ハンドルなどを乾布でよく掃除し、金属部分は油布で手入れをして下さい。  
※ガソリン・シンナー・ベンジン等は使用しないで下さい。
3. 掃除の後、日中によく乾燥させて下さい。
4. 雨の中に放置したり、本機を水洗いしないで下さい。
5. 回転部に機械油を注油して下さい。
6. 回転刃、受刃は、特によく掃除の後、サビないように油拭きをして下さい。
7. 損傷箇所がある場合は必ず修理してから格納して下さい。
8. 使用後は、お子様の手の届かない鍵のかかる所に保管して下さい。
9. 使用後は必ずお手入れをして、湿気のない、ゴミ、ホコリの付かない所に格納して下さい。
10. 格納する時は、ハンドルを外す等、倒れても危険のないようにして下さい。



製造  
番号

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なく  
お買い上げの販売店にお問い合わせください。

本機を末長くご愛用いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 本 社

兵庫県小野市本町10番地 〒675-1372  
TEL (0794) 62-2391代 FAX (0794) 63-5211

#### 東京支店

東京都中央区日本橋小伝馬町8番3号 〒103-0001  
TEL (03) 3664-8811代 FAX (03) 3664-8860

#### 九州支店

佐賀県鳥栖市養父町473番地2 〒841-0005  
TEL (0942) 85-9277 FAX (0942) 84-2700

#### 新潟・三条出張所

新潟県三条市神明町2番1号 〒955-0063  
TEL (0256) 32-9971 FAX (0256) 32-9671

# KINBOSHI

Corporation

園芸機器総合メーカー

## キンボシ 株式会社

3376-0408Z